

〔 病院理念 〕

- ・常に人命の尊重と人間愛に基づいた医療・介護につとめます。
- ・全ての人に平等に心身両面にわたる医療・介護につとめます。
- ・地域の人達から信頼されるよう研鑽と協調をすすめます。

日本医療機能評価機構認定病院
医療法人社団 良俊会
ふくの若葉病院



おかだ じょう
理事長 岡田 成

平成12年4月の開院以来、地域に根ざした信頼される病院の構築を目標に、職員一丸となり努力して参りました。お蔭様で、療養型の病院としては、全国でも非常に早く、富山県では一番初めに、日本医療機能評価機構より病院の勲章とされている、病院機能評価の認定を受けました。

又、今では一般的な流れになってきている、胃瘻からの脱却に、全国の病院に先駆けて平成15年頃より取り組み、これも高い評価を得ております。

私達は常々、患者さんや御家族の立場に立って、御自身の医療や生命の予後について、情報を共有しながら互いに考え、相談し治療を進めるようにして参りました。今後もこの姿勢は貫きたいと思っています。

この度、新しく内科医師の佐藤先生に着任していただくことになり、これを機に、外来診療部門を強化し、地域の皆様の健康管理などに一層力を入れ、地域医療に貢献していく所存です。

これからも、皆様から信頼される病院を目指し、職員一同これまで以上に尽力いたす所存でございますので、皆様の御理解、御支援の程よろしくお願い申し上げます。

新しい仲間 ~ 佐藤一人医師の紹介 ~



さとう かずと
内科医師 佐藤 一人

今年2月より非常勤で働かせていただいておりますが、この9月より常勤となりました佐藤です。循環器疾患、内視鏡検査を中心とした内科全般および認知症、心療内科領域の勉強をしてきました。これから外来診療及び入院治療を通して、地域の皆様の健康維持に関わることができれば幸いです。

また、私の趣味のひとつにバラの栽培があり、病院ではスタッフと共にバラの

栽培を含め植栽の管理をしております。皆様にはバラを見たり、香りを嗅いだり、芝の上を裸足で歩いたりして少しでも笑顔でいられる時間を過ごして頂ければと思っております。よろしくお願いいたします。



年齢：41歳
1970年11月生まれ
出身：福島県
専門：内科一般（特に循環器、内視鏡検査）
高齢医学（認知症）
趣味：バラ栽培、キャンプ、映画鑑賞

14歳の挑戦

7月9日(月)から5日間、福野中学校2年生の女子生徒さん4名が、「14歳の挑戦」に取り組みました。看護や介護の仕事について説明を受け、患者さんのベッドサイドの環境整備や、食事や移動の手助けなどをしてくださいました。また、演奏や特技を披露し、皆さんを楽しませていただきました。



南砺市立病院新採用者臨地体験研修

南砺市民病院と南砺中央病院の平成24年度新採用職員の看護師、介護福祉士、言語聴覚士など計15名が、7月27日(金)、31日(火)の2日間に分かれ、臨地体験に取り組みました。南砺市の公立病院と当院の連携を強くし、南砺地域の医療及び福祉の更なる向上に繋がるよう、互いの活動内容の紹介や、意見交換を行いました。有意義な臨地体験研修となりました。



夏休みの宿題～職場見学～

職員の子供さんで中学1年生4名が、夏休みの宿題の一環として職場見学に訪れました。看護部長から説明を受けた後、病棟に移動して実際の仕事を見学されました。病院がどんなところか、看護、介護とはどんなことをするのかなど、少しでも知っていただけたら嬉しいです。



そして、将来、医療や福祉の仕事に携わることになれば、一緒に頑張りましょう！！

外部講師による院内研修

「ここでできる危機管理・医療安全」

7月31日(火)、富山市民病院において形成外科部長・接遇向上委員会委員長をされている置塩良政先生を講師にお招きし、院内研修会を開催しました。医療・介護サービスにおける接遇の考え方や、リスクマネジメントなど、他の病院やディズニールランドの事例を交えながらわかりやすい内容でした。



「看護・介護を語る会」 ～ 看護・介護部教育委員会の教育研修 ～

職員同士お互い、普段は聴けない思いを聴き合うことのできる語る会を、研修の一環として実施しています。研修の一部を紹介いたします。

テーマ：患者さんの最期を看取る時、何を感じ、何を考えているのか？

患者さんのつらい気持ちもわかるので、点滴が入りにくい時は、ここまでつらい思いをして人生の最期を迎えなければならないのかと思悩むことがある。しかし、一日でも長生きしてほしい家族の気持ちもわかる。

死にたい、つらい、苦しい、痛い等と表現する患者さんが、どうしてほしいのか、どんなに些細な事でもいいから何か手伝えることはないのかを本人に聴いてみる必要があるのではないか。

自分も疑問を感じながら日々仕事をしているが、その時の患者さんの気持ちを引き出し、ケアをすることで、気持ちに近づけたり思いを酌み取れたり、ご家族に接するなど看護の喜びや達成感につながっていくと考えている。

つらいことではあるが、長い人生を生きてきた人の最期に立ち会えることは、医療専門職者として重要な役割であり、貴重な体験であると思う。家族が悲しみの中でも、職員に「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えてくださることはとても救いになる。

研修を終えて

- ・一人ひとり色々な悩みや葛藤を抱えていることが分かった。これからは色々な悩みにぶつかると思うが、自分の思いを声に出し、他の人の意見や思いを聴きながら行動することの大切さを学んだ。
- ・日々の援助活動の中での様々な思いを共有できる環境がチームワークの充実につながるように感じた。

65歳以上の方は、

肺炎球菌ワクチンの接種を受けましょう！

ご存知ですか？

- 1) 肺炎は日本人の死亡原因の第4番目です
- 2) 肺炎でお亡くなりになられる方の95%以上が65歳以上です
- 3) 肺炎の最も多い原因菌は肺炎球菌です
- 4) インフルエンザの季節の肺炎は、半数以上が肺炎球菌によるものです
- 5) 1回の接種で、5年程効果は続きます

肺炎球菌ワクチン接種で、肺炎球菌が原因の肺炎にかかりにくくなります。

また、かかっても軽く済むことが多いです。詳しくは、当院までお問い合わせください。

診療内容・診療時間・アクセスマップ

診療科

内科、神経内科、リハビリテーション科

外来診療

午前：9:00～12:00

午後：13:00～16:00

	月	火	水	木	金
午前					
午後					

休診日

土曜、日曜、祝祭日、

お盆(8/14～16)、年末年始(12/30～1/3)

アクセスマップ



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団 良俊会

ふくの若葉病院

〒939-1521 富山県南砺市苗島367番地

TEL 0763-23-1011 FAX 0763-23-1020

インターネットで検索ください！！

<ホームページ>

<http://www1.tst.ne.jp/wakaba/>

<ブログサイト>

<http://fukunowakaba.blogspot.jp/>